

2019年9月27日(金) - 28日(土)

日本ダリア会

大輪ダリア切り花

出荷 20周年 記念大会

語ろう! 学ぼう! そして未来に備えよう!



‘黒蝶’ から始まった
大輪ダリアの切り花



‘ミッチャン’
切り花として人気が高い



開催趣旨

我が国のダリア巨大輪の切り花出荷は20年前に始まった。高品質な大輪品種の切り花が周期的に供給され、湿式輸送により全土で消費されるなど、日本の切り花ダリアは世界的に見ても独自の進化を遂げつつある。一方で概観すると、生産では十分量の種苗の安定供給に加えて、生産量の増大と安定化は高品質の維持とともに最重要課題となっている。また、流通・消費では、荷痛みの防止や経費の削減などの問題も抱えている。さらに、これらの諸問題の解決につながる育種に大きな期待が寄せられるなど、我が国の大輪ダリア切り花は大きな転換期を迎えようとしている。

本シンポジウムでは、我が国の大輪切り花の現状を各分野の第一人者に紹介してもらい、全国のダリアの生産、流通・販売、さらに育種や研究に従事する参加者が、問題意識を共有するとともに、各人の抱える問題の解決に繋げる場とし、今後の我が国の大輪ダリア切り花の振興に資する。

開催要項

本大会はシンポジウム、情報交換会、現地検討会の3部から構成される

主催：日本ダリア会
記念大会事務局 大会委員長 三吉一光(千葉大学大学院園芸学研究所)
協賛：埴町ダリア切花等推進協議会
開催日：2019年9月27日(金) 午後 記念シンポジウム
28日(土) 現地検討会(秋田国際ダリア園)
場所：ホテルメトロポリタン秋田
秋田県秋田市中通7丁目2-1 TEL：018-831-2222
(JR秋田駅直結、秋田空港よりリムジンバス40分)
参集範囲：切り花生産、卸売市場、仲卸、小売店、育種・種苗会社
新聞・出版社、農業資材会社、行政、JA、農業改良
普及所、大学・試験場等

募集人数：シンポジウム 180名
情報交換会
現地検討会 60名
参加費：シンポジウム
日本ダリア会会員：3,000円/一般：4,000円
情報交換会 7,000円
現地検討会 2,000円

参加申し込み方法：裏面をご覧ください

開催日程

9月27日 金曜日

シンポジウム

12:00- 開場
12:45-12:50 開会の辞 鷺澤 幸治 日本ダリア会 理事長
12:50-13:00 来賓祝辞
三好 正一 株式会社ミヨシグループ 代表取締役
市村 一雄 農研機構野菜花き研究部門 花き研究監
13:05-13:40 我が国の巨大輪ダリア切り花の生産-問題点と将来展望-
三吉 一光 千葉大学大学院園芸学研究所 教授
13:45-14:20 良日持ち性ダリア品種の拓く世界 小野崎 隆
農研機構野菜花き研究部門 花き遺伝育種研究領域 品質育種ユニット長
14:25-14:55 宮崎県におけるリレー出荷と高品質化の取り組み
藤原 明紀 宮崎県農業経営支援課 主査
14:55-15:05 休憩
15:05-15:35 周年栽培確立の秘策と若手後継者の経営安定化に向けた取り組み
松島 明完 JAみなみ信州農協 営農部 農産課
15:40-16:10 ダリア品種ごとの日持ち性とブルボサスの効果について
東 明音 クリザールジャパン株式会社 研究員
16:15-16:50 ダリアのウイルス・ウイロイド; 生態と防除
藤 晋一 公立大学法人秋田県立大学生物資源科学部 教授

17:10-18:00 パネルディスカッション「ダリアに明るい未来を！」
育種と販売に携わる人たちが語るダリアの夢
●ファシリテーター
宍戸 純 株式会社大田花き 営業本部 グループリーダー
●パネラー
秋元 徹 株式会社ミヨシ 研究開発センター ハケ岳育種農場 主任
大草 久美子 株式会社パークコーポレーション 青山フラワーマーケット エキエート品川店
佐藤 由太郎 株式会社日比谷花壇 リテール事業統括部 グループリーダー
鷺澤 康二 秋田国際ダリア園 園長

情報交換会

19:00-21:00 情報交換会 ホテルメトロポリタン秋田

9月28日 土曜日

現地検討会

8:30 ごろ 秋田駅周辺集合 マイクロバス移動 集合時間と場所は参加申込者に通知
2019年新花の紹介 ほか

13:00 ごろ 秋田国際ダリア園にて解散

※開催内容は、予告なく変更する場合があります